

4月からの消費税増税中止を

市民生活・市内経済に深刻な影響が



この4年間で入間市民の平均所得は43万円も下がってしまいました。所得が下

がり続ける中で消費税を上げれば、市民の暮らしはさらに大変なことになる。市内業者も大きな影響を受けます。

私は「売り上げ1000万円でも利益は200万円そこそこ。値段を上げるわけにはいかない。このままでは廃業しかない」との市内の飲食業者の声を聞いたことを市長に伝え、消費税増税が市内経済に与える状況をどのように考えるかを質問しました。

市長は「消費税が景気へマイナスの影響を与える可能性はあるが、政府が経済対策でのり切れると考える」と深刻に捉えない答弁。私は、「年金も減らされ、生活保護費も秘密保護法の影響が予想される入間基地・横田基地情報削られて低所得の人は、生きてい

くのも大変だ。とにかく4月からの増税中止を表明して欲しい」と求めました。

入間市には自衛隊基地があり、米軍横田基地にも隣接しています。秘密保護法が施行されればそうした基地の情報が一切入らなくなるどころか、そうしたことを議会で議論することが罪になる可能性があります。

私は市長に、この秘密保護法の影響についてどのように考えるかを質しました。市長は「そこまでの影響はない」危機感のない答弁でした。

野田中の暗い通学路に照明を

野田中学校の不審者の出没が報告されている通学路に早急に照明をつけて欲しいと求めました。教員がつきそう等の対策をとっているとの答弁に留まりました。

小出わたるの連絡先

どんなことでもお気軽にどうぞ

住所 〒358-0053 入間市仏子1170-4
電話 04 (2932) 7884
携帯 090 (6542) 3883

日本共産党 小出わたるの 市議会つうしん



No. 18

2014年1月

●近況・活動・第4回定例議会の報告

◇秘密保護法反対の一点共闘を

◇消費税増税の悪影響

◇速やかに野田中通学路に照明を

秘密保護法反対の一点で

署名にご協力をお願いします

夏の猛暑がウソのように寒さが厳しくなっていますが、お元気でお過ごしでしょうか。

私は、寒さに負けず自転車移動を続けていますが、「最近太ったんじゃない?」と指摘されやや焦っています。

市民の目・耳・口をふさぐ秘密保護法撤廃を

皆さん、国会での自公による秘密保護法案の強行採決をご覧になったでしょうか。

これでは民主主義の国とは言えないような暴力的な採決でした。国会の外では、秘密保護法反対の声を上げる人々が、1万5000人以上

も集まり、反対討論をした共産党の仁比参議院議員の反対討論を応援しました。

反対討論をしたのは、共産党だけでした。まさに自共対決を象徴する場面でした。

この秘密保護法の強行可決後、安倍政権の支持率が急落しています。この暴挙は、安倍政権の「終わりの始まり」です。追い詰められた自公政権が、もがいて行う暴挙が自らの終焉を招いています。

これからがいよいよ勝負どころです。日本共産党は皆さんとの共闘を広げ、秘密保護法撤廃の一点共闘を進めます。

よろしくをお願いします。

狭山保健所横から国道16号へ

第4回定例議会

待望の馬頭坂線が開通

12月19日、入間市役所から稲荷山公園駅に向かう学園通り線の狭山保健所横から黒須団地付近の国道16号につながる馬頭坂線が開通しました。

として期待できます。

化は、教会の移動等の工事は進んでいますが、3年後の平成29年春になる見込みです。積極的に前倒しで取り組んでいくべきです。

駅前広場への接続などが課題

この馬頭坂線から入間市駅前南口広場に接続する道路は、市議会の基地対策特別委員会で積極的に論議し要望していますが、基地跡地下げが「計画案作り」の段階であり、見通しが立っていません。基地跡地の道路用地や駅前広場拡張用地は国が無償で払い下げるなどの条件を生かし、積極的な姿勢の取り組みが必要です。



国道16号へ通じる馬頭坂線

また、国道16号河原町付近の4車線

川越・狭山方面の交通が改善

ジョンソン基地跡地内に縦貫道路（学園通り線）が完成後、入間市駅北口の区画整理事業とともに20年以上前に計画されました。毎日の渋滞情報で指摘されている河原町交差点を利用しなくても川越方面からの帰路が可能となり、稲荷山公園駅付近の渋滞を避けられる新しい道路

24年度決算に反対

12月議会初日に24年度決算の討論・採決が行われました。日本共産党は、一般会計の行財政改革長期プランに基づく職員削減や公共施設使用料の見直し・運営の委託化検討、消防広域化準備などが、厳しい市民生活を守る決算になっていないとして反対しました。

特別会計では、資格証明書の発行を続けている国民健康保険、高齢者に負担を強いる後期高齢者医療、介護保険、狭山台土地区画整理事業の4特別会計に反対しました。

上・下水道料金の消費税8%に増税

4月実施の消費税5%から8%への増税に合わせて下水道使用料と水道料金等の消費税を8%に引き上げる条例が共産党以外の賛成で可決しました。

上・下水道は、隔月に検針をおこなっており、不公平が生じるため6月から8%の税率を適用するものです。

上・下水道への消費税増税は、生計費非課税の近代税制の原則に逆行するものです。また、飲食業など水を多く使う事業者をさらに苦しめます。

1997年に消費税が3%から5%になってから、それまで緩やかに上がっていた賃金が一気に下降に向い、その後の15年間で70万円も下がってしまいました。入間市民の平均所得も平成20年から24年の4年間で年間43万円も下がりました。

消費税は、所得が低ければ低いほど負担が重くなる不公平税制です。

日本共産党は、4月からの消費税増税の中止を求める立場から、この議案に反対しました。

予算要望書を市に提出



2014年度予算作成にあたり共産党入間市委員会・市議団は、市民の声をとりまとめた予算要望書を市長に手渡しました。

市民生活を守る最後の砦である地方自治体として、住民の生活と福祉の向上を図る施策が必要です。要望書では住宅リフォーム助成、学校へのエアコン設置、特養ホーム増設、若者の就労対策など約80項目を要望しています。

共産党議員の一般質問

- 吉沢かつら議員
市民税・国保税の減免制度の拡充を
- 安道よし子議員
行き届いた教育へ・難聴者の支援を
- 小出わたる議員
消費増税・秘密保護法反対、通学路
- 石田よしお議員
介護保険制度・不老川大橋側道橋設置

日本共産党市議会報告

2014年1月 発行/日本共産党入間市議団
連絡先/電話2932-4415 Fax2932-5632

- 石田よしお 2964-4048 070(5086)2075
- 安道よし子 2962-8082 090(4811)0553
- 吉沢かつら 2964-0208 090(3514)3077
- 小出わたる 2932-7884 090(6542)3883